

レセプト点検・分析ソフト

Mighty Checker[®] PRO

マイティーチェッカー プロ アナライズ
～ 15th MightyChecker Hyper Check Analyzing System ～

アナライズ
Analyze it!

レセプト点検の新常識

新オペレーション・分析システムが新登場!

MightyChecker® PRO Analyzeで変わるレセプトチェック

医事部門の点検業務が変わる!

STEP
1

《MightyChecker® PRO Analyzeで実施する基本点検》

- 査定・返戻対策の点検(突合点検・縦覧点検・算定日チェック等)
- 算定支援機能による点検(指導料等の算定できる可能性がある項目のチェック)

STEP
2

《分析機能でプラスする点検》

- 疑義金額の多いレセプトを優先して点検
- 算定もれ項目で金額が高く、日当点アップに効果的なものを選抜して確認



仮レセプト

院外処方せんを
含んだファイルを作成

システム点検

事務修正

医師審査

本レセプト

レセプトデータを
集計し活用する

病院経営の視点が変わる!

高度で詳細な点検結果の分析により、点検精度の改善に必要なデータの分析が可能に!

- 分析機能で可視化される、改善テーマ→増収度・改善率・算定もれ対策

分析データを活用し、質の向上に役立てる!

- 請求データから病院のレセプト点検の状態を把握して、管理資料の作成にも活用できます
→ 診療科別・医師別・病棟別等の分析もでき、トレンド分析や再発防止対策にも効果的です

点検結果を分析し、もっと効果的に・効率的に

点検結果分析 活用前

査定・返戻対策を中心としたレセプト点検で、チェック用レセプトや点検結果一覧をはじめから順番に点検します。月末月初の限られた時間では負担も大きく大変な作業です。

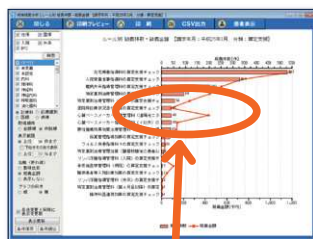


after

活用事例1

診療行為×疑義金額が自動計算されます。

同じレセプト点検時間でも、より効果的に点検を行うことができます。



件数が少なく、疑義金額が高い項目に注目し、点検すると効率的です。

活用事例2

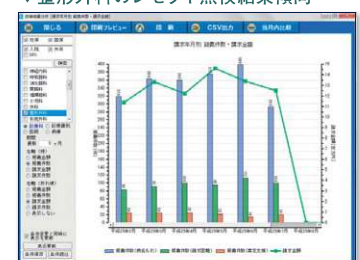
診療科や病棟・医師別等でも点検結果を比較することができます。

右図は、内科と整形外科を比較したものです。内科は病名もれの警告が徐々に減少しているのに対し、整形外科には月によってバラつきが見られます。また、「請求困難」や「算定支援」の件数は、内科が多く、まだ改善の余地が見込めることがわかります。

▼内科のレセプト点検結果傾向



▼整形外科のレセプト点検結果傾向



導入実績
No.1!

進化し続ける点検性能と操作性

全国約10,000の医療機関に採用された実績と信頼性。
レセプトチェックソフトのパイオニアだからここまで出来る!

疑義金額 × 請求件数

トレンド分析レポート

点検結果からトレンド分析ができます。
疑義件数や疑義金額、請求件数や請求金額等を選択して、
グラフ化することで全体の点検結果を参照できます。

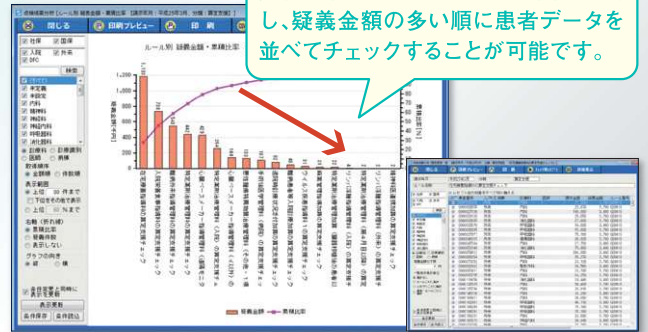


他の月に比べ病名もれに対する疑義が大きくなっています。病名もれや請求困難の増加は、査定・返戻になる可能性がありますので、要注意です。

パレート図を活用

点検の効率化

パレート図の方式を応用して、金額の高い20%の項目を改善することで、全体の合計金額の80%増の効果が期待されます。

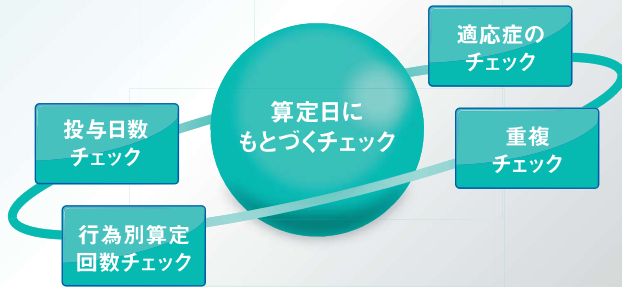


点検の仕上げには、パレート図を活用し、疑義金額の多い順に患者データを並べてチェックすることが可能です。

査定・返戻対策

正確なレセプト作成

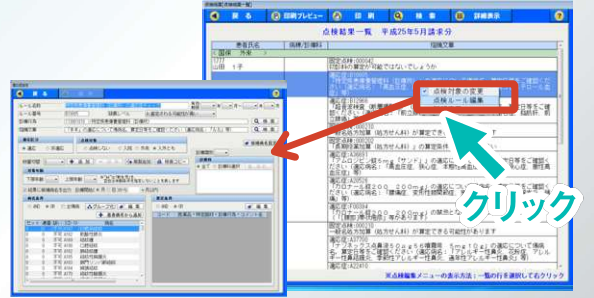
見落としがちな「突合点検」も、過去レセプトまで見直さなければ難しい「縦覧点検」も、気がつきにくい「算定日チェック」も、MightyChecker® PRO Analyzeなら精度の高い点検結果をしっかりとご提供します。



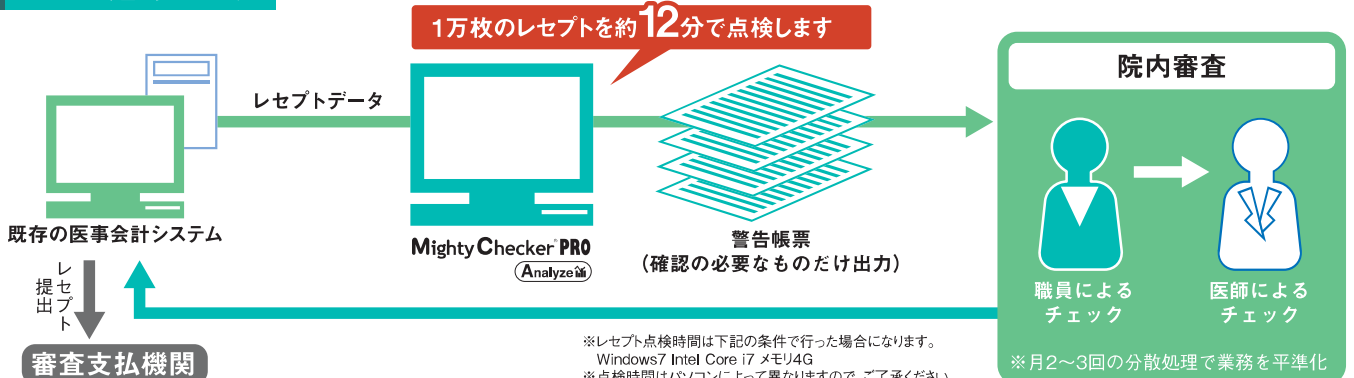
簡単操作

基本操作はクリックのみ

パソコンが苦手な方でも安心なメニュー形式の画面による直感的な簡単操作。関連画面もクリックひとつですばやく開きます。
ヘルプ画面機能付きですので、操作説明書を見返すことなくご使用いただけます。



レセプト運用イメージ



※レセプト点検時間は下記の条件で行った場合になります。
Windows7 Intel Core i7 メモリ4G
※点検時間はパソコンによって異なりますので、ご了承ください。

『MightyChecker® PRO Analyze』だから、警告の内容から算定日情報までわかりやすく

レセプト形式 帳票

※実際の診療内容とは異なります

診療報酬明細書(チェック用レセプト レセプト形式)
(医科入院外) 平成26年4月診療分

患者コード 1234567890 /P1

レセNo: 1

1 医科 1 社・国 1 単独 2 本外

承認印 保険 1 2 3 4 5 6 7 8 給付

記号・番号 東京 001

氏名 東京 1 太郎

名 男 昭和23年6月16日(65歳 9ヶ月)

傷病名 [1] [手]じんま疹
[2] 胃潰瘍
[3] ※慢性リウマチ=関節リウマチ
[4] 大腸癌
[5] ◆急性咽喉炎

診療科目 内科

医師 田中 一郎

病床数 3

診療日 3日

診察開始日 [1]平成25年3月6日
[2]平成25年3月6日
[3]平成25年3月13日
[4]平成25年4月10日
[5]平成26年2月13日

転院日 平成26年2月13日

保険公費 3日

1 1 初診 回 207

1 2 再診 3回 207

再 外未管理加算 回

時間外 回

1 3 医学管理 回

1 4 在宅 回

2 0 21 内服薬剤 28単 224

22 内服調剤 回

23 外用薬剤 単

24 外用調剤 回

25 処方 3回 102

26 麻薬 回

27 調剤 回

3 0 31 皮下筋肉内 回

32 静脈内 回

33 その他 回

4 0 処置 回

5 0 手術 回

54 麻酔 回

6 0 検査 6回 569

7 0 画像診断 回

8 0 その他 回

請求 点 決定 点 一部負担金 円 備考欄

6.840

※高額 円 ※公 円 ※公 円

【1】D:「悪性腫瘍特異物質治療管理料(その他・1項目)」が算定できる可能性があります。算定要件をご確認ください。対象病名:大腸癌【腫瘍マーカーの項目数に応じて管理料(1項目または2項目以上)を選択してください】

【2】A:「(総算)「タケロンOD錠30 30mg」が「84日分」投与されていますが、「慢性胃潰瘍」には通常8週間までではないでしょうか

【3】A:「特定疾患処方管理加算(処方せん料)」の算定についてご確認ください(処方せん料(7種類以上)、処方せん料(その他)の算定がありません)

【4】A:「HbA1c」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください(適応病名:「糖尿病、2型糖尿病、境界型糖尿病、1型糖尿病」等)

未コード化傷病名のチェック
※未コード化傷病名を指摘します。同時に、レセプト電算傷病名に変換して表示します。

急性病名のチェック
※指定した経過月を超えても転帰されていない急性病名について警告があります。

算定支援機能
※医学管理料等が算定できる可能性があるレセプトに指摘があります。

総投与日数のチェック
※「8週間まで投与可」といった複数の処方に日数を合算した処方日数での点検をおこないます。

同時算定の可否チェック
※同日、同月などに併せて算定できる/できない可能性がある加算についてお知らせします。

検査と適応症の算定日チェック
※HbA1cは4月10日に実施されていますが、2型糖尿病の病名開始日が4月12日の為、算定日の警告があります。

ルール番号が表示されます

日(数):10(1)=10日に1回
算定日情報の出力が可能です。

チェック用レセプトは選べる2タイプ

レセプト形式

見やすい帳票タイプ。詳細な情報まで確認することができます。

診療報酬明細書(チェック用レセプト形式)
(医科入院外) 平成26年4月診療分

患者コード 1234567890 /P1

レセNo: 1

1 医科 1 社・国 1 単独 2 本外

承認印 保険 1 2 3 4 5 6 7 8 給付

記号・番号 東京 001

氏名 東京 1 太郎

名 男 昭和23年6月16日(65歳 9ヶ月)

傷病名 [1] [手]じんま疹
[2] 胃潰瘍
[3] ※慢性リウマチ=関節リウマチ
[4] 大腸癌
[5] ◆急性咽喉炎

診療科目 内科

医師 田中 一郎

病床数 3

診療日 3日

診察開始日 [1]平成25年3月6日
[2]平成25年3月6日
[3]平成25年3月13日
[4]平成25年4月10日
[5]平成26年2月13日

転院日 平成26年2月13日

保険公費 3日

1 1 初診 回 207

1 2 再診 3回 207

再 外未管理加算 回

時間外 回

1 3 医学管理 回

1 4 在宅 回

2 0 21 内服薬剤 28単 224

22 内服調剤 回

23 外用薬剤 単

24 外用調剤 回

25 処方 3回 102

26 麻薬 回

27 調剤 回

3 0 31 皮下筋肉内 回

32 静脈内 回

33 その他 回

4 0 処置 回

5 0 手術 回

54 麻酔 回

6 0 検査 6回 569

7 0 画像診断 回

8 0 その他 回

請求 点 決定 点 一部負担金 円 備考欄

6.840

※高額 円 ※公 円 ※公 円

【1】D:「悪性腫瘍特異物質治療管理料(その他・1項目)」が算定できる可能性があります。算定要件をご確認ください。対象病名:大腸癌【腫瘍マーカーの項目数に応じて管理料(1項目または2項目以上)を選択してください】

【2】A:「(総算)「タケロンOD錠30 30mg」が「84日分」投与されていますが、「慢性胃潰瘍」には通常8週間までではないでしょうか

【3】A:「特定疾患処方管理加算(処方せん料)」の算定についてご確認ください(処方せん料(7種類以上)、処方せん料(その他)の算定がありません)

【4】A:「HbA1c」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください(適応病名:「糖尿病、2型糖尿病、境界型糖尿病、1型糖尿病」等)

簡易レセプト形式

診療行為と警告のみをまとめて表示。シンプルでわかりやすいタイプ。

チェック用レセプト
(毎月総算)

患者コード 1234567890 /P1

レセNo: 1

1 医科 1 社・国 1 単独 2 本外

承認印 保険 1 2 3 4 5 6 7 8 給付

記号・番号 東京 001

氏名 東京 1 太郎

名 男 昭和23年6月16日(65歳 9ヶ月)

傷病名 [1] [手]じんま疹
[2] 胃潰瘍
[3] ※慢性リウマチ=関節リウマチ
[4] 大腸癌
[5] ◆急性咽喉炎

診療科目 内科

医師 田中 一郎

病床数 3

診療日 3日

診察開始日 [1]平成25年3月6日
[2]平成25年3月6日
[3]平成25年3月13日
[4]平成25年4月10日
[5]平成26年2月13日

転院日 平成26年2月13日

保険公費 3日

1 1 初診 回 207

1 2 再診 3回 207

再 外未管理加算 回

時間外 回

1 3 医学管理 回

1 4 在宅 回

2 0 21 内服薬剤 28単 224

22 内服調剤 回

23 外用薬剤 単

24 外用調剤 回

25 処方 3回 102

26 麻薬 回

27 調剤 回

3 0 31 皮下筋肉内 回

32 静脈内 回

33 その他 回

4 0 処置 回

5 0 手術 回

54 麻酔 回

6 0 検査 6回 569

7 0 画像診断 回

8 0 その他 回

請求 点 決定 点 一部負担金 円 備考欄

6.840

※高額 円 ※公 円 ※公 円

【1】D:「悪性腫瘍特異物質治療管理料(その他・1項目)」が算定できる可能性があります。算定要件をご確認ください。対象病名:大腸癌【腫瘍マーカーの項目数に応じて管理料(1項目または2項目以上)を選択してください】

【2】A:「(総算)「タケロンOD錠30 30mg」が「84日分」投与されていますが、「慢性胃潰瘍」には通常8週間までではないでしょうか

【3】A:「特定疾患処方管理加算(処方せん料)」の算定についてご確認ください(処方せん料(7種類以上)、処方せん料(その他)の算定がありません)

【4】A:「HbA1c」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください(適応病名:「糖尿病、2型糖尿病、境界型糖尿病、1型糖尿病」等)

点検結果一覧もご用意

点検結果一覧

関連事項のみ表示されますので、印刷枚数が軽減できます。

点検結果一覧(タイプ2) 平成26年4月診療分

項目	内容	備考
1	急性咽喉炎	急性咽喉炎の診断がなされていますが、処方された薬剤は抗生剤が中心です。適切な治療が行われているかご確認ください。
2	慢性胃潰瘍	慢性胃潰瘍の診断がなされていますが、処方された薬剤は胃酸抑制剤が中心です。適切な治療が行われているかご確認ください。
3	慢性リウマチ	慢性リウマチの診断がなされていますが、処方された薬剤は抗炎症薬が中心です。適切な治療が行われているかご確認ください。
4	大腸癌	大腸癌の診断がなされていますが、処方された薬剤は抗がん剤が中心です。適切な治療が行われているかご確認ください。
5	急性咽喉炎	急性咽喉炎の診断がなされていますが、処方された薬剤は抗生剤が中心です。適切な治療が行われているかご確認ください。

『MightyChecker® PRO Analyze』で実施する、約53,000項目の点検項目

■ 主なチェック項目

分類		チェック内容	
病名のチェック		◆未コード化傷病名をレセプト電算病名に変換してチェック ◆主傷病の記載もれをチェック ◆疑い病名・急性病名の経過月をチェック ◆重複病名のチェック	● ● ●
適応症のチェック		◆病名と医薬品の適応性チェック(算定条件付きチェック可能) ◆病名と医薬品の禁忌チェック(算定条件付きチェック可能) ◆病名と診療行為の適応性チェック(算定条件付きチェック可能) ◆病名と特定器材の適応性チェック(算定条件付きチェック可能) ◆複数病名の登録が必要な医薬品・診療行為のチェック ◆心身医学療法と接尾語「(心身症)」のチェック	● ● ● ● ● ●
投与量のチェック		◆医薬品の年齢別投与量の上限チェック	●
算定支援機能		◆医学管理料等の算定可能性チェック ◆特定疾患処方管理加算・長期投薬加算の算定もれチェック	● ●
算定日情報にもとづいたチェック	固定点検	◆初診料の算定確認 ◆外来管理加算の算定確認 ◆通則年齢加算の算定確認 ◆一般名処方加算(処方せん料)のチェック ◆包括対象検査の算定確認	● ● ● ●
	投与日数のチェック	◆投与日数の上限チェック	●
	行為別算定回数チェック	◆1日〇回 ◆〇ヶ月に〇回 ◆週〇回 ◆入院日から〇日以内1日〇回、以降〇回 ◆入院中〇回 ◆初診日から1ヶ月以内〇回、以降月〇回 ◆退院日から1ヶ月後より月〇回	● ● ● ●
	重複チェック	◆1日〇項目 ◆〇ヶ月〇回 ◆〇週間〇回	●
	併算定チェック	◆同月内算定もれ/不可 ◆同日算定もれ/不可 ◆同一入院中算定不可 ◆今回入院中算定必須 ◆同一週算定不可	● ● ●
縦覧点検		◆同一診療月内の診療行為の併算定をチェック ◆連月における診療行為の妥当性チェック	● ●
DPC点検		◆出来高算定可能項目チェック ◆包括評価対象外(出来高算定)チェック ◆診断群分類番号(DPCコード)の妥当性チェック	★ ★ ★

●印は標準機能 ★印は追加機能

算定支援機能、コメントもれチェック

- 算定できる可能性がある指導料等を抽出します。
- 同時算定が必要な診療行為の点検が可能です。
- コメントが必要な医薬品・診療行為のもれをチェックします。

不要病名をピックアップ

- 重複している病名を選定します。
- 一定期間放置されている疑い病名・急性病名に疑義を出します。
- 適応する医薬品・診療行為がない不要病名を抽出します。

算定実態に応じたチェーンアップ

- どのような医薬品・診療行為に、どのような警告が多いのかを分析できます。
- 点検結果から直接ルールへ反映することが可能です。

特定項目の設定が可能

- 医療機関で登録された、重点的にチェックしたい医薬品・診療行為を設定することができます。

最新データベースを毎月提供

- データベースは毎月更新可能です。
新薬情報などをタイムリーに反映します。

DPC点検(追加機能)

【出来高算定可能項目チェック】

★出来高算定が可能な医薬品・診療行為・特定器材の使用の有無を点検します。例えば、高額薬剤等を包括して算定してしまっている場合に疑義とします。

【包括評価対象外(出来高算定)チェック】

★包括評価対象外(出来高算定)となる、医薬品・診療行為・特定器材がないか点検します。

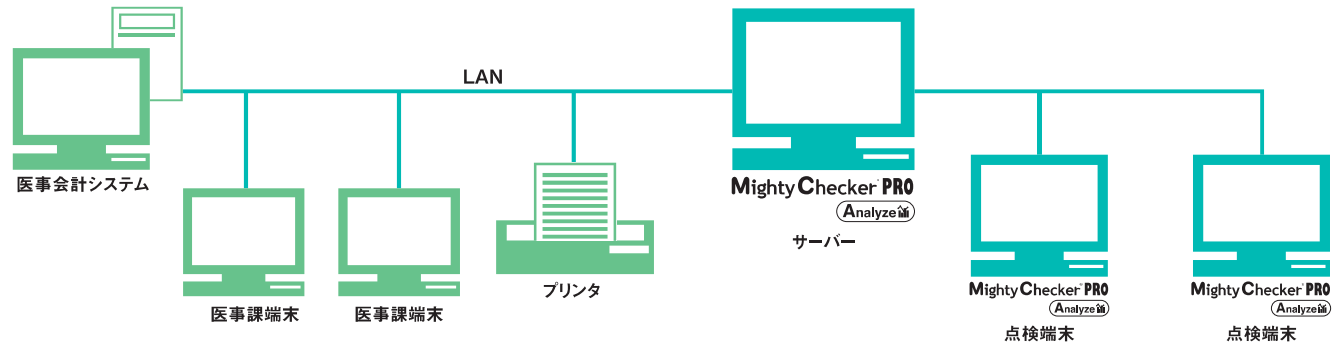
【樹形図表示機能】

★傷病名、ICD10コードから診断群分類の樹形図を検索できます。また、対象疾患、手術、処置、副傷病の参照、点数計算も可能です。

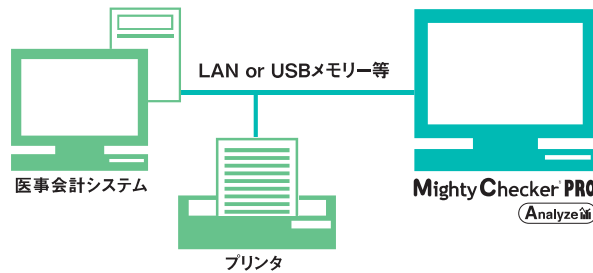
【診断群分類番号(DPCコード)の妥当性チェック】

★DPCコードの妥当性を点検します。
レセプトに記載されている傷病名や副傷病名、患者情報、診療行為・医薬品(コーディングデータを含む)をもとにDPCコードを再検討し、差異が生じた場合、要素名と根拠となった項目名を出力します。

【大規模システムの場合】



【小規模システムの場合】



※ベンダー様向けにOEMでの提供も行なっています。

「MightyChecker® PRO Analyze」データベース参考資料

レセプト電算処理用マスター／厚生労働省保険局 診療報酬情報提供サービス
 ICD10対応電子カルテ用標準病名マスター／(財)医療情報システム開発センター
 DPC電子点数表／厚生労働省
 医療用医薬品の添付文書情報／各製薬会社
 日本医薬品集 医療薬／(株)じほう
 診療報酬点数表・改正点の解説 医科・調剤／(株)社会保険研究所
 診療点数早見表／(株)医学通信社
 疾病、傷害および死因統計分類提要
 (ICD-10 2003年版準拠)／厚生労働省大臣官房統計情報部編

検査・画像診断事典／(株)医学通信社
 臨床手技の完全解説／(株)医学通信社
 手術術式の完全解説／(株)医学通信社
 特定疾患早見表／(株)社会保険研究所
 在宅医療の完全解説／(株)医学通信社
 療養の給付に関する取扱い通知等／厚生労働省
 審査情報提供事例(支払基金)／社会保険診療報酬支払基金
 審査情報提供事例(連合会)／国民健康保険中央会
 医科電子点数表／社会保険診療報酬支払基金

ご利用条件

- データベース更新のための契約が必須となります。
インターネットによるダウンロードの場合、
データベースは毎月更新可能です。
診療報酬改定に伴うデータベース更新を含みます。
- 磁気レセプトの仕様は、レセプト電算処理のファイル形式に準拠している必要があります。
- 院外処方せん発行機関係でも、
処方データを磁気レセプトに含めていただく必要があります(医事会計システム側で要対応)。
処方データがない場合は、処方と病名の適応性チェックが行なえません。

動作保証環境

OS	Windows 10/8.1/7(HomePremium以上)/Vista(SP2以降)
CPU	Intel Core 2 DUO E6300相当以上
ディスク容量	20GB 以上の空き容量が必要
メモリ	2GB 以上
モニター	1024 × 768ドット(XGA)以上
プリンタ	A4 用紙サイズ以上

※上記の環境に満たない場合は、正常な動作を保証できません。

※この製品は2014年7月時点のものです。※仕様は予告なしに変更されることがあります。※「MightyChecker®」は株式会社エーアイエスの登録商標です。その他は、各社の登録商標です。
 ※動作保証環境は、製品バージョン 2.29.00のものです。動作保証環境は、製品バージョンにより異なることがあります。

■お問い合わせ先

〈開発元〉

AIS 株式会社 エーアイエス
Ubicom Group

<http://www.tais.co.jp>

〒112-0002 東京都文京区小石川2-23-11 常光ビル
 TEL 03-5800-5911 (代表) FAX 03-5800-5910

〈販売代理店〉